

第 15 投目 NAGE-STYLE 第 29 回兵庫協会キス名人戦松永杯

7月の全日本クラブ対抗キスに続いて余程の事が無い限り必ず参加させて頂いています。過去、準優勝が最高ですが兵庫協会は名だたる競技キスのスペシャリストがいますので私などは出る幕もありません。それでも年に2回ぐらいは彼らの中に入って竿を振ることは私の毎年の楽しみにもなっています。去年は浜詰で開催しましたが今年は懐かしい鳥取砂丘での開催。以前はクラブ対抗キスと言えば鳥取砂丘でしたが最近は浜詰での開催になり、いつの間にか足が遠のいていました。沖に沈みテトラが入ったり防潮堤が出来たりしている所もありますが雰囲気までは変わっていません。

日本海海上に前線がある為か波が高く又、台風12号の大雨の影響で水潮気味でキスの食いも悪いとか。でも、こう言うときこそ私には勝機があるんですよ。良く釣れているときならトーナメントには勝てませんからね。厳しい状況であればあるほどマグレがありますから(笑)



今回も早めに会場に入りしばしの仮眠。5時の受付を済ませて比較的、波の穏やかな岩戸方面に車を走らせました。出発順は16番なので着いたときには一番奥の波の静かなところにはずらっと人影が見えます。止む無く比較的、波の立っていない所で一先ず竿を出す事にしました。同行の生田会長、重永さん、中矢さんは左側の入り江の方で竿を出しています。



第1投目は一先ず遠投して探ってみます。ゆっくりさびきますが何の反応もありません。最初から素針！今日は思いやられそうです。色々方向を変えて投げている内に1~2色の辺

りで何とか 4 匹ほどキスを拾いました。でもこの時点で 2 時間が経過しています。クラブ員に電話して状況を聞いてみても皆、同じような返事ばかり。厳しい状況は変わらないようです。思い出したように釣れるので移動すべきか悩みます。それと離岸流でしょうか？方向を変えると流れが正反対になります。離岸流がキスの食いに影響するのかどうか私には判りませんが左へ少し、移動してみました。相変わらずキスの食いは渋いですが移動するたびに 1 ポイント 1 匹の割で釣れてやっと 10 匹釣れました。この時点で 8 時半。



この調子じゃ、ダメだろうナァと思いながらも諦めず

探ります。3色目から2色目で小さいですが当たりが出ました。しつこくアタリが続きます。フグ?でもそうでない事を祈りながら 2 色目で巻き取ってみました。何とこの日、初めての3連!感激で写真を忘れました(笑) そこから入れ食いとはまではいきませんが2連、3連と続きます。どうやらキスの寄り場に中ったようです。でも、かなりのピンポイントで少し外れるとフグの猛襲です。



この写真のやや左 60m ~ 70m 付近がポイント

です。と言ってもこれでは判りませんが(笑)

そして、本日初めての4連が！



で22匹！9時半のこり30分。

ひつこく残り30分で3匹を追加して25匹。周りは殆ど釣れてない様なので入賞出来るかもしれません。検量では465g「流石、釣ってますネェ～」なんて嬉しい言葉をかけていただきましたが、やはり、こんな状況でも優勝は913g！！レインボーキャストーズの岡野さんでした。兵庫協会を代表するトーナメンターです。フロックではない実力の名人位です。おめでとうございます。私の方は念願の3位以内入賞は出来ませんでしたがそれでも5位には入賞させて頂きました。



一応、帷は大物釣りだけとちゃうねんと言うところだけ見せたかったのがこれで上出来です。また、来年はさらにステップアップを図りましょう。

協会役員ならびにPJの皆様、ご苦勞様でした。そして有難うございました。

